

2022年2月16日

会社名 ソニーフィナンシャルグループ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 岡 昌志

2022年3月期第3四半期連結累計期間の業績（日本会計基準）について

当社の日本会計基準に基づく、2022年3月期第3四半期連結累計期間（2021年4月1日～12月31日）の業績についてお知らせいたします。

1. 連結決算値

	2021年3月期第3四半期（累計） （2020年4月1日～12月31日） （FY20.3Q（9M））	2022年3月期第3四半期（累計） （2021年4月1日～12月31日） （FY21.3Q（9M））	前年同期比	
			増減額	増減率
経常収益	1兆5,920億円	1兆6,916億円	+995億円	+6.3%
経常利益	664億円	578億円	△86億円	△13.1%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	444億円	284億円	△159億円	△35.8%

2022年3月期第3四半期連結累計期間（2021年4月1日～12月31日）の経常収益は、生命保険事業、損害保険事業および銀行事業において増加した結果、1兆6,916億円（前年同期比6.3%増）となりました。経常利益は、銀行事業において増加したものの、生命保険事業および損害保険事業において減少した結果、578億円（同13.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したことおよび第1四半期にソニー生命の子会社における一時的な損失を特別損失として計上したことにより、284億円（同35.8%減）となりました。

事業別の経常収益および経常利益は、次のとおりです。

	FY20. 3Q (9M)	FY21. 3Q (9M)	前年同期比	
経常収益	1兆5,920億円	1兆6,916億円	+995億円	+6.3%
生命保険事業	1兆4,503億円	1兆5,354億円	+850億円	+5.9%
損害保険事業	994億円	1,052億円	+57億円	+5.8%
銀行事業	380億円	450億円	+70億円	+18.4%
経常利益	664億円	578億円	△86億円	△13.1%
生命保険事業	454億円	385億円	△68億円	△15.1%
損害保険事業	137億円	81億円	△55億円	△40.2%
銀行事業	84億円	118億円	+34億円	+40.7%

(注) 上表の経常収益および経常利益の事業別内訳は、事業間の内部取引消去を行う前の金額です。

生命保険事業：経常収益は、一時払保険料の増加などにもなう保険料等収入の増加により、1兆5,354億円（前年同期比5.9%増）となりました。経常利益は、有価証券売却益の計上や新型コロナウイルス対策関連費用の減少などがあったものの、2021年4月の年金事業統合にもなう出再保険契約の解約で生じた危険準備金328億円の積立を第1四半期に一括で行ったことにより、385億円（同15.1%減）となりました。

損害保険事業：経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が順調に増加したことにより、1,052億円（前年同期比5.8%増）となりました。経常利益は、自動車保険の損害率が上昇したことにより、81億円（同40.2%減）となりました。

銀行事業：住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息などの増加、および有価証券売却益の計上により、経常収益は450億円（前年同期比18.4%増）、経常利益は118億円（同40.7%増）となりました。

2. 主要指標

(1) グループ連結

	21. 3 末	21. 12 末
グループ連結 ESR	約 240%	約 240%

グループ連結 ESR とは、グループのリスク量に対する資本充実度を示したものであり、当社グループとして ERM における健全性確保と資本効率の観点から当面目指す水準は 180%~250%としています。

(注) グループ連結 ESR (社内管理指標) は、大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシー II や ICS の計算方法を参考に算出しています。一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセスおよび結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

(2) ソニー生命 (単体)

	21. 3 末	21. 12 末	前年度末比
保有契約高*	536, 109 億円	566, 357 億円	+5. 6%
保有契約年換算保険料*	9, 532 億円	10, 346 億円	+8. 5%

	FY20. 3Q (9M)	FY21. 3Q (9M)	前年同期比
新契約高*	35, 427 億円	49, 671 億円	+40. 2%
新契約年換算保険料*	504 億円	783 億円	+55. 3%

* (個人保険+個人年金保険)

	21. 3 末	21. 12 末	前年度末比
ライフプランナー数	5, 191 名	5, 201 名	+10 名

	21. 3 末	21. 12 末	前年度末比
MCEV	19, 665 億円	20, 397 億円	+731 億円

	FY20. 3Q (9M)	FY21. 3Q (9M)	前年同期比
新契約価値	435 億円	1, 036 億円	+601 億円
新契約マージン	4. 7%	7. 6%	+3. 0pt

	21. 3 末	21. 12 末	前年度末比
経済価値ベースのリスク量	8, 317 億円	8, 734 億円	+416 億円
MCEV+フリクショナル・コスト	19, 917 億円	20, 641 億円	+724 億円
ESR	239%	236%	△3pt

(注 1) ソニー生命は、2021 年 4 月 1 日付でソニー生命を吸収合併存続会社、ソニーライフ・ウィズ生命を吸収合併消滅会社とする吸収合併をいたしました。ソニー生命の 2021 年度の単体業績は、当該吸収合併を反映した業績ですが、比較年度である 2020 年度の単体業績は、ソニーライフ・ウィズ生命の業績を含めておりません。

(注 2) 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク (保険リスク、市場関連リスクなど) を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量

(注 3) 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1 年 VaR99. 5%水準とし、内部モデルを採用

(注 4) ESR は「(MCEV+フリクショナル・コスト) / 経済価値ベースのリスク量」

(注 5) 2021 年 3 月末を除く、MCEV、新契約価値等については、一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセスおよび結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

ソニー生命は本日、「2021 年度第 3 四半期業績のご報告」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー生命ホームページ URL : https://www.sonylife.co.jp/company/news/2021/files/220216_2021_3q.pdf

(3) ソニー損保

	FY20. 3Q (9M)	FY21. 3Q (9M)	前年同期比
元受正味保険料	969 億円	1,055 億円	+8.9%
E. I. 損害率	52.1%	59.3%	+7.2pt
正味事業費率	26.5%	25.3%	△1.2pt

(注 1) E. I. 損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料 [除く地震保険、自賠責保険]

(注 2) 正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

ソニー損保は本日、「2022 年 3 月期 第 3 四半期の主要業績のお知らせ」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー損保ホームページ URL : <https://from.sonysonpo.co.jp/topics/news/2022/02/20220216.html>

(4) ソニー銀行 (単体)

	21. 3 末	21. 12 末	前年度末比
住宅ローン残高	23,668 億円	27,117 億円	+3,448 億円

ソニー銀行は本日、「2022 年 3 月期 第 3 四半期決算の概要 [日本基準] (連結)」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー銀行ホームページ URL : https://sonybank.net/pdf/SB_FY2021_3Q.pdf

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	497,195	719,275
買入金銭債権	3,162	9,020
金銭の信託	43,014	36,591
有価証券	13,429,167	14,238,587
貸出金	2,603,738	2,939,659
有形固定資産	111,823	112,279
無形固定資産	57,235	59,029
再保険貸	5,159	1,901
外国為替	10,019	3,904
その他資産	199,518	224,217
退職給付に係る資産	5,746	6,072
繰延税金資産	55,135	86,251
貸倒引当金	△1,661	△1,767
資産の部合計	17,019,255	18,435,022
負債の部		
保険契約準備金	11,810,998	12,599,240
支払備金	82,100	88,806
責任準備金	11,724,719	12,506,474
契約者配当準備金	4,178	3,960
代理店借	2,460	2,367
再保険借	5,842	4,382
預金	2,773,884	2,943,223
コールマネー及び売渡手形	211,416	293,704
債券貸借取引受入担保金	591,781	756,352
借入金	264,025	354,233
外国為替	980	722
社債	50,000	50,000
その他負債	519,806	651,989
賞与引当金	4,869	2,600
退職給付に係る負債	34,617	35,634
特別法上の準備金	56,153	58,650
価格変動準備金	56,153	58,650
繰延税金負債	607	97
再評価に係る繰延税金負債	109	109
負債の部合計	16,327,555	17,753,310

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,029	20,029
資本剰余金	191,259	191,259
利益剰余金	382,565	371,185
株主資本合計	593,853	582,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,448	97,205
繰延ヘッジ損益	△100	5
土地再評価差額金	△2,439	△2,439
退職給付に係る調整累計額	965	1,103
その他の包括利益累計額合計	94,874	95,875
非支配株主持分	2,971	3,364
純資産の部合計	691,699	681,712
負債及び純資産の部合計	17,019,255	18,435,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
経常収益	1,592,097	1,691,625
生命保険事業	1,448,404	1,533,339
保険料等収入	890,167	975,485
(うち保険料)	878,774	969,879
資産運用収益	503,963	504,365
(うち利息及び配当金等収入)	144,447	154,094
(うち金銭の信託運用益)	336	21
(うち売買目的有価証券運用益)	193	—
(うち有価証券売却益)	—	9,847
(うち為替差益)	—	37,268
(うち特別勘定資産運用益)	358,985	303,087
その他経常収益	54,273	53,487
損害保険事業	99,433	105,227
保険引受収益	98,455	104,258
(うち正味収入保険料)	96,588	104,200
(うち積立保険料等運用益)	60	57
(うち支払備金戻入額)	1,806	—
資産運用収益	910	905
(うち利息及び配当金収入)	971	963
(うち有価証券売却益)	0	—
(うち積立保険料等運用益振替)	△60	△57
その他経常収益	66	62
銀行事業	37,844	44,833
資金運用収益	23,857	27,951
(うち貸出金利息)	15,417	18,701
(うち有価証券利息配当金)	8,387	9,134
役務取引等収益	11,658	13,068
その他業務収益	1,978	3,331
その他経常収益	350	481
その他	6,414	8,225
その他経常収益	6,414	8,225

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
経常費用	1,525,615	1,633,825
生命保険事業	1,404,802	1,496,772
保険金等支払金	402,156	508,567
(うち保険金)	80,181	86,626
(うち年金)	11,477	12,369
(うち給付金)	140,176	159,808
(うち解約返戻金)	151,445	237,102
(うちその他返戻金)	2,709	3,431
責任準備金等繰入額	721,422	770,748
支払備金繰入額	1,790	2,806
責任準備金繰入額	719,631	767,941
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	109,988	40,278
(うち支払利息)	862	359
(うち有価証券売却損)	—	73
(うち金融派生商品費用)	65,884	36,523
(うち為替差損)	39,023	—
事業費	122,331	122,675
その他経常費用	48,902	54,503
損害保険事業	85,032	96,222
保険引受費用	61,087	71,603
(うち正味支払保険金)	41,058	45,191
(うち損害調査費)	7,067	7,690
(うち諸手数料及び集金費)	1,015	1,008
(うち支払備金繰入額)	—	3,898
(うち責任準備金繰入額)	11,945	13,813
資産運用費用	35	0
営業費及び一般管理費	23,899	24,612
その他経常費用	9	5
銀行事業	28,081	31,699
資金調達費用	4,621	4,138
(うち預金利息)	2,870	2,114
役務取引等費用	6,713	8,582
その他業務費用	111	1,025
営業経費	16,362	17,776
その他経常費用	272	176
その他	7,699	9,130
その他経常費用	7,699	9,130
経常利益	66,481	57,800

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
特別利益	174	—
その他特別利益	174	—
特別損失	2,248	19,435
固定資産等処分損	41	94
減損損失	35	18
在外子会社における資金流出による損失	—	16,824
特別法上の準備金繰入額	2,171	2,496
価格変動準備金繰入額	2,171	2,496
契約者配当準備金繰入額	60	150
税金等調整前四半期純利益	64,346	38,214
法人税及び住民税等	24,875	40,150
法人税等調整額	△5,423	△30,818
法人税等合計	19,451	9,332
四半期純利益	44,894	28,882
非支配株主に帰属する四半期純利益	494	391
親会社株主に帰属する四半期純利益	44,400	28,490

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	44,894	28,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,184	756
繰延ヘッジ損益	124	105
退職給付に係る調整額	293	138
その他の包括利益合計	6,602	1,001
四半期包括利益	51,496	29,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,000	29,491
非支配株主に係る四半期包括利益	495	391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、第2四半期連結会計期間より、重要性が増したため、保険代理業を展開するソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社を新たに連結の範囲に含めております。

また、第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であったソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社（以下「ソニーライフ・ウィズ生命」といいます。）は、2021年4月1日付で当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、介護事業において、有料老人ホームの入居一時金のうち従来契約開始月で認識していたものについて、履行義務の充足に係る合理的な期間を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識することとしております。また、当該入居一時金をその他負債（前受金）として計上しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、従前の会計基準を適用した場合と比べて、当第3四半期連結累計期間の経常収益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ0百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は55百万円減少しております。当第3四半期連結会計期間末においては、その他負債（前受金）が55百万円増加しております。

(企業結合等関係)

(連結子会社の吸収合併)

当社の100%連結子会社であるソニー生命は、2020年12月17日開催の取締役会において、ソニー生命の完全子会社であるソニーライフ・ウィズ生命を吸収合併することを決議し、2021年4月1日付で吸収合併いたしました。

1 企業結合の概要

(1) 合併企業及び被合併企業の概要及びその事業の内容

合併企業の名称	ソニー生命保険株式会社
事業の内容	生命保険業
被合併企業の名称	ソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社
事業の内容	生命保険業

(2) 企業結合日

2021年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

ソニー生命を存続会社とする吸収合併方式で、ソニーライフ・ウィズ生命を吸収消滅会社とします。

(4) 結合後企業の名称

ソニー生命保険株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

ソニーライフ・ウィズ生命が培ってきた変額年金ビジネスの強みやノウハウを活用し、シニア層への取組を強化してまいります。

2 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理を行っております。

(追加情報)

(危険準備金の一括積立)

旧ソニーライフ・ウィズ生命から、ソニー生命の完全子会社の再保険会社であるSA Reinsurance Ltd.へ出再していた再保険契約を解約したことにより、ソニー生命において、危険準備金の一括積立32,871百万円を計上しております。

(在外子会社における資金流出による損失)

ソニー生命の完全子会社であるSA Reinsurance Ltd.における未承認の送金について、一時的な損失を計上しております。

当社の連結業績*は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニーグループ株式会社が開示する連結業績の準拠する国際財務報告基準とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルグループ株式会社
ソニー生命保険株式会社
ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社*
SA Reinsurance Ltd.
ソニー損害保険株式会社
ソニー銀行株式会社
ソニーペイメントサービス株式会社
ETC ソリューションズ株式会社*
SmartLink Network Hong Kong Limited
SmartLink Network Europe B.V.
ソニー・ライフケア株式会社
ライフケアデザイン株式会社
プラウドライフ株式会社
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社
SFV・GB 投資事業有限責任組合

* ETC ソリューションズ株式会社が 2021 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間より、ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社が 2022 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間よりそれぞれ新たに連結範囲に含まれております。

(注) ソニーライフ・ウィズ生命保険株式会社は、2021 年 4 月 1 日付で当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、2022 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

注記

1. 本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示しております。また、増減率が 1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「-」表示しております。
2. 「ライフブランナー」はソニー生命の登録商標です。
3. 本資料は、公認会計士又は監査法人の四半期レビュー対象外です。

【参考情報】

当社の親会社であるソニーグループ株式会社は、国際財務報告基準による用語、様式および作成方法に基づいた連結決算開示を行っております。

その中で当社グループを含むソニーグループの金融分野にかかる国際財務報告基準に基づく財務情報が開示されておりますので、あわせてご覧ください。

ソニーグループホームページ URL : <https://www.sony.co.jp/SonyInfo/IR/library/presen/er/archive.html>

以 上

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 財務企画部

電話(03)5290-6500(代表)

E-mail : sfgi-press@sony.com

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>